

# 英語を楽しく

## ☆英語を理解するのも聞いた順に

Could you speak more slowly so that I can understand?

この文の訳は、

「私が、理解できるようにもっとゆっくり話してくださいませんか。」

ですが、

- ① 文頭の Could you を見て、「あなたは・・・できる」と言う文であることを理解し、
- ② that 以下の I can understand を「・・・出来る」と理解し、so that の構文であるから 「～のように」訳すようにして
- ③ more slowly (もっとゆっくり) に戻って、
- ④ speak (話す) に帰る。

という順に訳すことになりますね。書かれた英文では、文の前や後ろを見て訳し、理解することはできますが、耳から聞く英語では、聞いた時点でその内容を理解していき、聴き終わった後、どんなことを言われたのか理解できている必要があります。そのために、まず、「耳に入った英語を、「区切りごとに理解する」方法をやってみてはどうでしょうか。

下の文は英語理解を「和式理解」と「洋式理解」との2つに分けたものです。

和式理解とは日本語の語順に合うように英文を理解していくこと

He's in love with a girl that has red hair.

①            ②            ③            ④            ⑤

①→⑤→④→③→② の順に理解し、文全体を理解する。(会話文では不向き)



洋式理解とは英語文を聞いた時点でその部分を理解していくこと

①→②→③→④→⑤ の聞いた順に理解する。理解するのに自然な姿

和式的に英語を理解することを学ぶと、聞いた英語でさえも「日本語の語順にとらわれて理解」しようとしてしまいます。この習慣(くせ?)をなくすのはむずかしいですね。そこで、極力、洋式理解の習慣をつけて欲しいものです。そのために、

- ① やさしい英文を音読しつつ、文の区切りごとに理解しようとする事です。

He's in love with a girl that has red hair.

彼は、いる → 恋に → 女の子に → 赤毛をした

- ② 英文の意味をとる (正確に訳し、意味を取ることができるのに越したことはないですが) 上文の場合「彼は、赤毛の子に恋してる。」ことが理解できていればOKですね!

『is love with』を、～に恋をしている」

という意味を推測。このような力も必要

太郎 - まだ - 仕事 - 中 -

Taro is  still at work.

英語を聴くと日本語が浮かぶ  
赤東習